

# 大阪樟蔭女子大学生協 くすのき祭での取り組み



[組合員交流]

## 取り組み概要

日時：10月22日（土）、23日（日）  
場所：大阪樟蔭女子大学くすのき祭  
参加者数や組合員の反応：参加者推定250名以上。アルコールパッチテスト、冊子ともにすべて配布した。

背景や概要：自身の身体のことをよく理解し、健康的な大学生活を送ってもらえるような機会を作った。また、今までの企画で作成したものを展示し、参加者にGIの活動を知ってもらうことができた。

組合員だけでなく、

地域の方にも活動にふれてもらう

### POINT.1

## 自身の身体をよく理解する（体験企画）



毎年恒例の健康企画である、健康美人をおこないました。参加者には、大学生協牛乳と健康の関係や正しいお酒の飲み方などが書かれたパンフレットを配布しました。合わせて体組成計等の記録表を挟み込むことで、参加者が健康のための知識と自身の身体の状態を照らし合わせて、普段の生活を見直すような仕組みづくりができていました。また、学内の学生だけでなく地域の人にも参加してもらうことができ、子供からお年寄りまで多くの方に楽しんでもらえる企画になりました！

### POINT.2

## 今までの企画を知ってもらう（展示企画）

樟蔭GI（以下、Blossom）の企画では、おしゃれな装飾物を多く制作しています。くすのき祭では、今まで制作したものを展示し、多くの参加者の目に触れてもらいました。「リュックの中身を炎確認」や「ちょっぴり独断的なアニマル診断」などを展示することで、くすのき祭に参加した地域の人々にも、防災やSDGsに目を向ける機会を作ることができていました。



### POINT.3

## SNSを活用した宣伝活動（模擬店）



模擬店では、クロッフルの販売をおこないました。SNSにて、クロッフルの宣伝に合わせて、展示や健康美人の開催場所もお知らせしていました。また、クロッフルのおすすめの食べ方を紹介することで、参加者の購買意欲も高めていました。

限られた人数と期間で準備が大変な部分もありましたが、Blossomの活動を学内だけでなく、学外の人にも知ってもらい、交流することができた、素晴らしい企画になりました。

